

京都薬科大

京都薬科

記念公開講座を開催 薬用植物園開設100周年

京都薬大キャンパス近隣にある御陵園の見学会を5年ぶりに実施する。教員と学

生が園内を案内して薬用植物の解説を行い、参加者の質問に答える。

大学は10月

26日、薬用

植物園開設

100周年

を記念し

て、御陵園

の見学会と

公開講座を

開催する。

午前の部

では、京都

市山科区の

府立医科大学大学院医学研究科呼吸器内科学の高山浩一教授による「肺癌薬物療法の進歩」、熊本県山鹿地

午後の講演会では、広島

国際大学薬学部生薬漢方診

療学部の中島正光教授

が「今こそ知りたい薬用植

物のチカラ」と題して講演

し、漢方の視点から朝起き

られないなどの不調改善の

ヒントを紹介する。

このほか、「次世代のが

んプロフェッショナル養成

プラン」との共催で、京都

府立医科大学大学院医学研

究科呼吸器内科学の高山浩

一教授による「肺癌薬物療

法の進歩」、熊本県山鹿地

区薬剤師会理事の大森真樹氏(きらきら薬局)によるアドバンス・ケア・プラン

ニング(ACP)とグリー

フケアの講演も行われる。

参加費は無料だが、京都

薬大学生涯教育センター

ウェブサイトから事前申し

込みが必要となる。

薬用植物園は1925

年、京都薬大の前身である

京都薬学専門学校の薬草園

として山科区に開園。その

後、複数回の移設を経て1

968年に京都市伏見区日

野林の現在地に全面移転

し、2011年には御陵園

を新たに整備した。